

科目名 (Eng)	校外実習 (Extramural Practice)						
担当教員							
対象学年等	学科・学年	授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	学修単位科目
	機械工学科 4	集中	必修	1	(30)	専門	C
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(D-4), (F-1), (F-3)						
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：4), 6)						
	JABEE基準1(1)との対応：(d)-(2)-c), (f)			JABEE推奨科目			
授業の概要と方針	社会における技術者の役割を認識するとともに、学校教育で修得している知識が、実社会でどのように活用されているかを理解することで、今後の学習に役立てる。						
到達目標	<p>技術者としての心構えを体得する。</p> <p>実習先で、今までに学習したことが生かされていること、あるいは5年次までに身につけたい学習内容を確認すること。</p> <p>人生設計の参考にできること。</p>						
授業計画							
<p>(実習受入先の選択)</p> <p>実習先の希望調査 実習先との調整 実習先の学科内調整 実習先の決定</p> <p>(実習の期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> 原則として、第4学年の夏季休業中に実施する。ただし、やむをえない事情のより夏季休業中に行えない場合は、他の休業中に実施することができる。 原則として実習の期間は2週間とする。 <p>(実習の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> 実習先のカリキュラムに従い、管理業務補助、測量、計画、積算、設計などを体験する。 <p>(実習成果の報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> 実習の成果は本校所定の様式に従い、まとめる。 夏季休業明けに、学科で行う報告会にて実習内容と成果を報告する。 							
試験について	定期試験を実施しない。						
評価方法	報告書と実習報告会での発表内容を総合的に判断して評価する。						
教科書							
参考書							
関連科目							
履修上の注意	挨拶、時間厳守など社会人としてのマナーを心がけ、計画したカリキュラムを遂行する。						